

肺炎球菌・レンサ球菌・黄色ブドウ球菌による重症敗血症の多施設共同観察研究に関するお知らせ

帝京大学医学部附属病院では以下の研究を行います。

本研究は、倫理委員会の審査を受け承認された後に、関連の研究倫理指針に従って実施されるものです。

研究期間：平成 27 年 12 月 1 日 ～ 平成 28 年 9 月 30 日

〔研究課題〕

肺炎球菌・レンサ球菌・黄色ブドウ球菌による重症敗血症の多施設共同観察研究

〔研究目的〕

肺炎球菌・レンサ球菌・黄色ブドウ球菌による重症敗血症の病態生理と臓器不全発症機序を明確にすることを目的とします。

〔研究意義〕

その病態生理と臓器不全発症機序を明確にすることにより今後の患者さんの診療に大いに役立つことが予想されます。

〔対象・研究方法〕

●対象となる患者さん

肺炎球菌・レンサ球菌・黄色ブドウ球菌による重症敗血症の患者さんで、平成 27 年 10 月 1 日から平成 28 年 9 月 30 日(予定)の間に研究参加機関に入院する方

●利用するカルテ情報

- ①患者基本情報：年齢、性別、身長、体重、体温、共存症、28 日・病院転帰等
- ②疾患情報：既往歴、疾患名、手術名、治療内容、輸血量等
- ③血液検査結果：生化学検査、肝腎機能、血液・電解質、凝固線溶系、血液ガス所見等
- ④感染情報：感染巣、細菌培養、使用抗菌薬情報
- ⑤画像検査所見：CT、MRI、各種エコー、単純X線写真等
- ⑥重症度評価所見：APACHEII, SOFA, SIRS, DICスコア等
- ⑦血液、推定感染巣体から分離された細菌

カルテ情報を基に疫学調査と細菌解析を行います。

〔研究機関名〕

この研究は当院のほか、以下の研究機関をはじめ全国の多くの施設が参加する多施設共同研究です。

〔研究機関〕

- 1.北海道大学病院先進急性期医療センター
- 2.慶應義塾大学医学部感染症学教室・救急医学教室・総合診療教育センター
- 3.筑波メディカルセンター病院救急診療科
- 4.聖マリア病院救急科外傷センター
- 5.帝京大学医学部救急医学

- 6.順天堂大学救急・災害医学
- 7.地域医療機能推進機構中京病院統括診療部救命救急センター
- 8.北九州市立八幡病院 消化器・肝臓病センター、外科
- 9.大阪大学医学部附属病院高度救命救急センター
- 10.東北大学大学院医学系研究科外科病態学講座救急医学分野
- 11.兵庫医科大学救急・災害医学
- 12.防衛医科大学校防衛医学研究センター外傷研究部門、同大病院救急部
- 13.佐賀大学医学部救急医学
- 14.川崎医科大学救急医学
- 15.大阪府泉州救命救急センター
- 16.東京医科歯科大学医歯学総合研究科救急災害医学分野
- 17.会津中央病院救命救急センター
- 18.川崎市立川崎病院救命救急センター
- 19.藤田保健衛生大学救命救急医学
- 20.杏林大学医学部救急医学
- 21.山口大学医学部附属病院先進救急医療センター
- 22.千葉大学大学院医学研究院救急集中治療医学
- 23.香川大医学部附属病院救命救急センター
- 24.大阪府立急性期・総合医療センター高度救命救急センター
- 25.日本医科大学高度救命救急センター
- 26.産業医科大学救急医学講座
- 27.愛知医科大学附属病院高度救命救急センター
- 28.りんくう総合医療センター大阪府泉州救命救急センター
- 29.久留米大学高度救命救急センター

[研究責任者]

丸藤 哲 北海道大学病院 先進急性期医療センター、部長

行岡 哲男 日本救急医学会 代表理事

[個人情報の取り扱い]

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

[その他]

本研究は、通常の保険診療内で行われるため、研究に参加することによる患者の費用負担は発生しません。また、研究に参加したことに対するの支払いはありません。

対象となる患者様で、ご自身の検査結果などの研究への使用をご承諾いただけない場合や、研究についてより詳しい内容をお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先までご連絡下さい。

ご協力よろしくお願い申し上げます。

問 い 合 わ せ 先

研究責任者： 帝京大学医学部救急医学 坂本哲也

研究分担者： 帝京大学医学部救急医学 池田弘人

住所：東京都板橋区加賀 2-11-1 帝京大学医学部救急医学 TEL:03-3964-3023(直通)